

# 記載例(表)

(表)

捨印

捨印をご捺印ください。  
(裏面もあります)

別記第1号様式(第8条関係)

令和 年 月 日

荒川区長 殿

申請者の住所・氏名・連絡先を記入し、捺印してください。申請印は、すべての書類で同じ印鑑をご使用ください。

申請者

〒116-0002  
住所 荒川区荒川2-11-1  
氏名 防災 街子  
(電話) 03-3802-3111

印

## 助成対象内定申請書

荒川区不燃化特区整備促進事業助成金交付要綱に基づく対象として内定を受けたいので、関係書類を添えて、下記のとおり申請します。

該当する地区名は、注釈1をご参照ください。

記

「荒川二・四・七丁目」または「町屋・尾久」とご記入ください。

1 地区名	荒川二・四・七丁目			地区
2 助成金の対象	(1) 除却工事費	助成を希望する項目に○をしてください。		
	(2) 建築設計・工事監理費			
3 建築場所 除却場所	地名地番 : 荒川区 荒川 二 丁目 11 番 7 号			
	住居表示 : 荒川区 荒川 二 丁目 11 番 1 号			
4 除却する 老朽木造建築物又は 危険老朽建築物の 概要	用途			
	構造	木造・鉄骨造・鉄筋コンクリート造・その他( )		
	階数	地上 階、地下 階、搭屋 階		
	敷地面積	m <sup>2</sup>	建築面積	m <sup>2</sup>
	各床面積	1階: m <sup>2</sup> 2階: m <sup>2</sup> 階: m <sup>2</sup> 階: m <sup>2</sup>		
	延べ面積	m <sup>2</sup>		
	建築時期	年 月 (建築確認・登記・固定資産税課税台帳・その他)		
	工期	令和 年 月 日 着工予定	解体工事の工期を記入してください。	
	令和 年 月 日 完了予定			
5 建て替える 不燃化建築物の 概要	用途	耐火構造	耐火建築物・準耐火建築物	
	構造	木造・鉄骨造・鉄筋コンクリート造・その他( )		
	階数	地上 階、地下 階、搭屋 階		
	敷地面積	m <sup>2</sup>	建築面積	m <sup>2</sup>
	各床面積	1階: m <sup>2</sup> 2階: m <sup>2</sup> 階: m <sup>2</sup> 階: m <sup>2</sup>		
		階: m <sup>2</sup> 階: m <sup>2</sup> 階: m <sup>2</sup> 階: m <sup>2</sup>		
	延べ面積	m <sup>2</sup>	1階から3階までの床面積	m <sup>2</sup>
	工期	令和 年 月 日 着工予定	建築工事の工期を記入してください。	
	令和 年 月 日 竣工予定			
除却工事費	除却工事費	円	税抜価格を記入してください。	
敷地の整地費	敷地の整地費	円		
	計	円		

除却建物について、提出する登記簿・名寄帳・図面(注釈2)等と整合がとれるよう記入してください。

除却建物が複数ある場合、注釈3をご覧ください。

建て替える建物について、建築確認図書の内容を記入してください。

# 記載例(裏)

(裏)

捨印

捨印をご捺印ください。

6 職 業 (個人申請の方)	(1) 自営業(店舗名等: _____ 業種: _____) (2) 会社員 (3) その他( _____ )														
7 中小企業者 (法人申請の方)  申請者の情報を記入してください。	中小企業基本法第2条に規定する中小企業者であり、かつ、建築物は販売を目的としたものではありません。 <table border="1" data-bbox="379 479 1497 568"> <tr> <td data-bbox="379 479 1034 524">主な事業</td> <td data-bbox="1034 479 1299 524">従業員数</td> <td data-bbox="1299 479 1497 524">人</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="379 524 1299 568">資本金又は出資の総額</td> <td data-bbox="1299 524 1497 568">万円</td> </tr> </table>			主な事業	従業員数	人	資本金又は出資の総額		万円						
主な事業	従業員数	人													
資本金又は出資の総額		万円													
8 申請資格条件  申請資格条件について、○で囲んでください(注釈4)。	① 住民税の滞納はありません。 ② 健康保険料の滞納はありません。 記号 <b>〇〇〇〇</b> 番号 _____ (健康保険の種類) イ. 国保      ロ. 社保      ハ. その他 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">           被保険者証に記載されている記号と番号を記入してください。         </div>														
9 関係法令等 (不燃化建築物建替え時)  該当する関係法令について、番号に○をつけてください。 該当なしの場合、適用外物件に○をつけてください。	<table border="1" data-bbox="379 754 1497 1124"> <tr> <td data-bbox="379 754 1034 853">1 荒川区住宅等の建築に係る住環境の整備に関する条例</td> <td data-bbox="1034 754 1299 853">年 月 日 建築計画書の届出</td> <td data-bbox="1299 754 1497 853">適用外物件</td> </tr> <tr> <td data-bbox="379 853 1034 952">2 荒川区市街地整備指導要綱</td> <td data-bbox="1034 853 1299 952">年 月 日 協定締結</td> <td data-bbox="1299 853 1497 952">適用外物件</td> </tr> <tr> <td data-bbox="379 952 1034 1050">3 荒川区みどりの保護育成条例</td> <td data-bbox="1034 952 1299 1050">年 月 日 認定済</td> <td data-bbox="1299 952 1497 1050">適用外物件</td> </tr> <tr> <td data-bbox="379 1050 1034 1124">4 荒川区細街路拡幅整備要綱</td> <td data-bbox="1034 1050 1299 1124">年 月 日 使用・施工承諾書提出</td> <td data-bbox="1299 1050 1497 1124">適用外物件</td> </tr> </table>			1 荒川区住宅等の建築に係る住環境の整備に関する条例	年 月 日 建築計画書の届出	適用外物件	2 荒川区市街地整備指導要綱	年 月 日 協定締結	適用外物件	3 荒川区みどりの保護育成条例	年 月 日 認定済	適用外物件	4 荒川区細街路拡幅整備要綱	年 月 日 使用・施工承諾書提出	適用外物件
1 荒川区住宅等の建築に係る住環境の整備に関する条例	年 月 日 建築計画書の届出	適用外物件													
2 荒川区市街地整備指導要綱	年 月 日 協定締結	適用外物件													
3 荒川区みどりの保護育成条例	年 月 日 認定済	適用外物件													
4 荒川区細街路拡幅整備要綱	年 月 日 使用・施工承諾書提出	適用外物件													

注釈1 建築場所の住所から、該当する地区名を記入してください。

**荒川二・四・七丁目地区:**

荒川一丁目1,6,32番、荒川二丁目全域、荒川四丁目全域、荒川七丁目全域、  
町屋一丁目1,2,19から21番

**町屋・尾久地区:**

荒川五丁目全域、荒川六丁目全域、町屋二丁目全域、町屋三丁目全域、町屋四丁目全域、  
東尾久一丁目全域、東尾久二丁目全域、東尾久三丁目全域、東尾久四丁目全域、  
東尾久五丁目全域、東尾久六丁目全域、西尾久一丁目全域、西尾久二丁目全域、  
西尾久三丁目の一部(21番から26番)、  
西尾久四丁目の一部(1番から6番、9番から24番、27番から32番)、  
西尾久五丁目全域、西尾久六丁目全域

注釈2 提出可能図面は、建築確認時の図面、登記図面等です。

建築時の図面や登記簿に記載の延べ面積等と現状が異なる場合、現状を優先とします。  
述べ面積の確認ができる図面がない場合、新たに現状の除却建物の平面図を作成する必要があります。

注釈3 除却建物が複数ある場合、別紙『除却する老朽木造建築物又は危険老朽建築物の内訳』に個々の建物の概要を記載し、内定申請書には合計の数字を記載してください。

注釈4 滞納があった場合、助成を受けられません。

国民健康保険の場合は、イ. 国保に、社会保険の場合はロ. 社保に、  
後期高齢者医療制度の場合またはどちらでもない場合はハ. その他に○をつけてください。

注釈5 登記簿、公図(写)、納税証明書等は原本を提出してください。

登記情報提供サービスにより、インターネットを使用して取得した書類を印刷したもの、また、  
電子納税証明書では受付できません。

# 記載例(表)

別記第1号様式の2(第8条関係)

(表)

捨印

捨印をご捺印ください。  
(裏面もあります)

令和 年 月 日

荒川区長 殿

申請者の住所・氏名・連絡先を記入し、捺印してください。申請印は、すべての書類で同じ印鑑をご使用ください。

申請者

〒116-0002  
住所 荒川区荒川2-11-1  
氏名 防災 街子  
(電話) 03-3802-3111

印

## 助成対象内定申請書

荒川区不燃化特区整備促進事業助成金交付要綱に基づく対象として内定を受けたいので、関係書類を添えて、下記のとおり申請します。

該当する地区名は、注釈1をご参照ください。

記

「荒川二・四・七丁目」または「町屋・尾久」とご記入ください。

1 地区名	荒川二・四・七丁目		地区	
2 助成金の対象 助成を希望する項目に○をしてください。	(1) 除却工事費 (2) 建築設計・工事監理費 (3) その他( )	「土地測量費」または「優先整備路線沿道不燃化建築費」とご記入ください。		
3 建築場所 除却場所	地名地番 : 荒川区 荒川 二丁目 11 番 7 住居表示 : 荒川区 荒川 二丁目 11 番 1 号			
4 除却する 老朽木造建築物又は危険老朽建築物の概要  除却建物について、提出する登記簿・名寄帳・図面(注釈2)等と整合がとれるよう記入してください。  除却建物が複数ある場合、注釈3をご覧ください。	用途	( )		
	構造	木造・鉄骨造・鉄筋コンクリート造・その他( )		
	階数	地上 階、地下 階、搭屋 階		
	敷地面積	㎡	建築面積	㎡
	各床面積	1階 : ㎡	2階 : ㎡	階 : ㎡ 階 : ㎡
	延べ面積	㎡		
	建築時期	年 月 (建築確認・登記・固定資産税課税台帳・その他)		
	工期	令和 年 月 日 着工予定 令和 年 月 日 完了予定	解体工事の工期を記入してください。	
除却工事費	除却工事費	円	税抜価格を記入してください。	
	敷地の整地費	円		
計		円		
5 建て替える 不燃化建築物の概要  建て替える建物について、建築確認図書の内容を記入してください。	用途	耐火構造	耐火建築物・準耐火建築物	
	構造	木造・鉄骨造・鉄筋コンクリート造・その他( )		
	階数	地上 階、地下 階、搭屋 階		
	敷地面積	㎡	建築面積	㎡
	各床面積	1階 : ㎡	2階 : ㎡	階 : ㎡ 階 : ㎡
		階 : ㎡	階 : ㎡	階 : ㎡ 階 : ㎡
	延べ面積	㎡	1階から3階までの床面積	
工期	令和 年 月 日 着工予定	建築工事の工期を記入してください。		
	令和 年 月 日 竣工予定			

# 記載例(裏)

(裏)

捨印

捨印をご捺印ください。

6 職業 (個人申請の方)	(1) 自営業(店舗名等: ) 業種: ) (2) 会社員 (3) その他( )																				
7 中小企業者 (法人申請の方)	中小企業基本法第2条に規定する中小企業者であり、かつ、建築物は販売を目的としたものではありません。																				
申請者の情報を記入してください。	<table border="1"> <tr> <td>主な事業</td> <td></td> <td>従業員数</td> <td></td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>資本金又は出資の総額</td> <td></td> <td></td> <td>万円</td> <td></td> </tr> </table>	主な事業		従業員数		人	資本金又は出資の総額			万円											
	主な事業		従業員数		人																
資本金又は出資の総額			万円																		
8 申請資格条件	<p>1 住民税の滞納はありません。</p> <p>2 健康保険料の滞納はありません。 記号 <b>〇〇〇〇</b> 番号</p> <p>(健康保険の種別)</p> <p>イ. 国保      ロ. 社保      ハ. その他</p> <p>被保険者証に記載されている記号と番号を記入してください。</p>																				
9 関係法令等 (不燃化建築物建替え時)	<p>1 荒川区住宅等の建築に係る住環境の整備に関する条例 年 月 日 建築計画書の届出 適用外物件</p> <p>2 荒川区市街地整備指導要綱 年 月 日 協定締結 適用外物件</p> <p>3 荒川区みどりの保護育成条例 年 月 日 認定済 適用外物件</p> <p>4 荒川区細街路拡幅整備要綱 年 月 日 使用・施工承諾書提出 適用外物件</p>																				
10 法定外公共物の概要	<table border="1"> <tr> <td>所在</td> <td>荒川区</td> <td>丁目</td> <td>番地</td> </tr> <tr> <td>地積</td> <td colspan="3">m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td>売買代金</td> <td colspan="3">円</td> </tr> <tr> <td>契約締結日</td> <td>年</td> <td>月</td> <td>日</td> </tr> <tr> <td>土地測量費</td> <td colspan="3">円</td> </tr> </table>	所在	荒川区	丁目	番地	地積	m <sup>2</sup>			売買代金	円			契約締結日	年	月	日	土地測量費	円		
所在	荒川区	丁目	番地																		
地積	m <sup>2</sup>																				
売買代金	円																				
契約締結日	年	月	日																		
土地測量費	円																				

## 【個人情報の取扱について】

荒川区が国庫補助金又は東京都補助金を申請するため必要があるときは、この申請書中の個人情報について、国又は東京都に提供することがあります。

注釈1 建築場所の住所から、該当する地区名を記入してください。

### 荒川二・四・七丁目地区:

荒川一丁目1,6,32番、荒川二丁目全域、荒川四丁目全域、荒川七丁目全域、町屋一丁目1,2,19から21番

### 町屋・尾久地区:

荒川五丁目全域、荒川六丁目全域、町屋二丁目全域、町屋三丁目全域、町屋四丁目全域、東尾久一丁目全域、東尾久二丁目全域、東尾久三丁目全域、東尾久四丁目全域、東尾久五丁目全域、東尾久六丁目全域、西尾久一丁目全域、西尾久二丁目全域、西尾久三丁目の一部(21番から26番)、西尾久四丁目の一部(1番から6番、9番から24番、27番から32番)、西尾久五丁目全域、西尾久六丁目全域

注釈2 提出可能図面は、建築確認時の図面、登記図面等です。

建築時の図面や登記簿に記載の延べ面積等と現状が異なる場合、現状を優先とします。

述べ面積の確認ができる図面がない場合、新たに現状の除却建物の平面図を作成する必要があります。

注釈3 除却建物が複数ある場合、別紙『除却する老朽木造建築物又は危険老朽建築物の内訳』に個々の建物の概要を記載し、内定申請書には合計の数字を記載してください。

注釈4 滞納があった場合、助成を受けられません。国民健康保険の場合は、イ. 国保に、社会保険の場合はロ. 社保に、後期高齢者医療制度の場合またはどちらでもない場合はハ. その他に〇をつけてください。

注釈5 登記簿、公図(写)、納税証明書等は原本を提出してください。登記情報提供サービスにより、インターネットを使用して取得した書類を印刷したもの、また、電子納税証明書では受付できません。